



2023年4月26日

各 位

会 社 名 アルメタックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 村治 俊哉
(コード番号：5928 東証スタンダード市場)
問合せ先 経理・財務部長 藤井 義博
(TEL. 06-6440-3838)

アルメタックス株式会社人権方針の策定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、アルメタックス株式会社人権方針の策定について決議しましたので、別紙の通りお知らせいたします。

以 上

アルメタックス株式会社人権方針

アルメタックス株式会社は、持続可能な社会への貢献を目指して、窓サッシを中心に、より品質の高い健康的で快適なアルミ建材を提供し、お客様満足の実現に向けアルミ建材総合企業として企業活動に取り組んでおります。

また、アルメタックス株式会社は、遵法精神の下、事業活動を通じて社会にとって有用な存在であることを目指して行動すべく、かねてより「倫理行動基準」を制定しており、また持続的な企業価値向上と持続可能な社会の実現に向けて昨年 3 月には「サステナビリティの基本方針」を策定し、社会に対する責任を果たすとともに、お客様満足、株主様満足、従業員満足の向上を常に意識して行動してまいりました。

一方で、世界全体ではグローバル化による経済発展のなか、人権、気候変動、地域紛争、感染症の拡大といった様々な問題に直面してきており、アルメタックス株式会社としても、あらためてお取引様やサプライヤーの皆様にご理解を頂戴しながら「人権の尊重」に一層取り組むべく、ここにアルメタックス株式会社としての人権方針を策定するとともにアルメタックス株式会社取締役会は、この取り組みを監督してまいります。

【人権方針の内容】

1. 国連指導原則を尊重し、国際スタンダードに沿った人権尊重の取り組みを行います。
2. あらゆる差別やハラスメントのない企業づくりを行い、従業員の雇用や処遇についても公正公平にこれを行い、健全な職場環境を構築します。
3. 事業活動を行う国・地域の法令を遵守するとともに、国際的な人権規範を尊重して対応します。
4. 企業の人権尊重の責任を果たすため、単に下請法や独占禁止法といった国内法を遵守するだけでなく、人権尊重の立場で事業活動において人権デューデリジェンスのプロセスに取組み、事業活動における人権への負の影響を洗い出し、防止への取組みを継続的にかつ段階的に実施していくとともに、すべてのお取引様やステークホルダーの皆様と継続的に対話をしてともに協調していけるよう進めて参ります。
5. 当社が人権への負の影響を引き起こした場合は、取締役会が主体となって調査の上、是正、救済に努めるとともに、取締役会において定期的に人権への負の影響の有無について検証を行います。
6. 従業員が受けたハラスメントや人権侵害、職場環境に関して内部通報システムを設けており、その秘密性は守られています。取締役会においてもこのシステムが機能しているかよく監督するとともに事業活動における懸念事項や人権への負の影響を把握して、適切に対応します。
7. すべての役員、従業員に対してこの方針を浸透させるべく必要な教育研修を実施します。
8. この人権方針に基づく取組みについて定期的にホームページ等を通じて開示します。